

2025 年度 事業報告

ご挨拶

2025 年 5 月に理事長を拝命しました。この 1 年、北海道いのちの電話では活動の根幹である「電話相談事業」について、その在り方、相談員の育成方法や増員の方策など、さまざまな課題について、相談員、専門の先生と共に取り組み、より良い事業にしたいと検討を重ねています。

2025 年の北海道いのちの電話の受信件数は 14,244 件でした。中でも各センター共通のフリーダイヤルは 3,322 件と全国 5 位にあたる件数を受けています。相談員は交通費も含めすべて無報酬の中、日々活動しています。しかしながら、受信できる数には限りがあります。相談員の不足や高齢化は、喫緊の課題であり、より多くの方々に「いのちの電話」を知っていただく努力を重ねなければならないと考えています。

さて、2025 年度の全国の自殺者数は 1978 年の統計開始以来、初めて 2 万人を切り 19,188 人となりました。一方、児童生徒の自殺者数は過去最多の 538 人でした。北海道でも残念ながら 29 人と過去最多となりました。

北海道いのちの電話では、2022 年度から学校に出向いて「こころのライブ授業」を開催し、4 年間で 104 校、約 25,000 人の児童生徒に命の大切さを伝えてきました。子ども達と直接交流できるこの事業を今後も進めていきたいと考えております。

悩みを持ち、生き辛さを抱えている人の心に寄り添う電話相談とライブ授業を続けていくために、皆様の温かな善意を寄せていただけますよう心よりお願い申し上げます。

2026 年 7 月

社会福祉法人「北海道いのちの電話」理事長 榊原 綾子

◆相談電話統計概略

2025 年 1 ～ 12 月の相談電話件数は、14,244 件と前年より 562 件減少した。

1 日当たり 39 件で、自殺傾向の割合は 15.9%（前年同率）であった。

内容別では「人生」が 30.4%（26.1%）で前年より 4.3%増え、「精神」が 18.2%（19.3%）で前年より 1.1%減少した。

年代別では 50 代 28.4%（26.9）、60 代 21%（19.8）40 代 19.7%（22.2）、で 50 代 60 代が増加し 40 代は減少した。（詳細別掲）

受信件数の減少は、実稼働数（実際に電話を受ける相談員数）の減少によるものである。

◆委員会報告

1. 研修委員会

委員長 田辺 等

2025 年度、新たに相談員 46 期生 11 人が加わったが、昨年より 12 人減少し 166 人の相談員でスタートした。相談員の高齢化傾向もあり、自身の健康や家族の介護などで、電話を受けられる実稼働数が前年より減ったことにより、受信件数は 562 件減少した。

各部の活動状況を以下のように報告する。

(1) 養成研修

第 47 期生は 2 年目の研修が進められ、2026 年 4 月に 16 人が認定される見込みである。

第 48 期生は 11 人が 2 年目の研修に移行し、認定は 2027 年 3 月を予定している。

第 49 期生は研修期間を 1 年に短縮し 7 人で研修を開始した。認定は 48 期生と同時期を予定している。

(2) 継続研修

相談員スキルアップのためのグループ研修は「いのちの電話の基本線—傾聴とは—」をテーマに実施した。又、スーパービジョンの他全体研修では「バーンアウトしないために」と「いのちの電話の基本に立ち戻る」をテーマに実施した。

(3) 研修担当者研修

グループ進行など複数の役割を担う現任者に対する研修は、予定通り開催することが出来た。

(4) 研修担当者養成研修

研修担当者（現任者）を養成する 2 年間の研修を開始し、初年度を終え 2 年目研修を実施した。

(5) 調査研究

相談電話統計及び分析を行った。（詳細別掲）又、社会資源台帳を随時精査・更新する他、外部研修開催情報に関する案内を随時行った。

(6) 相談部

統計のための記録整理を行った。作業を通し、孤立・孤独を話される相談者が増えている事が報告された。

2. 支援企画委員会

委員長 皆川 洋仁

(1) いのち奏でるコンサート

2025 年に 6 回目となるコンサートを開催した。今回、園城三花さん、釋伸司さん、松田美奈子さん、島田瑠萌さんによる京都カルテットで札幌と小樽で実施した。6 月 6 日（金）夕、札幌教会礼拝堂。6 月 7 日（土）午後、小樽芸術村旧三井銀行小樽支店。小樽では、永田萌さん（イラストレーター・絵本作家）の作品映写と共にコンサートを開催した。

なお、両会場を合わせて約 24 万円が北海道いのちの電話の活動資金として寄付された。

(2) 市民公開講座（厚生労働省補助事業）

今年度も、主に、児童生徒のいのちを守る活動“こころのライブ授業”を、より多くの市民・道民に知らせるために開催した。第1部は、当法人の杉本事務局長が「いのちの電話とは」、第2部では“ナイト de ライト”「音楽ライブ」を、会場ココノススキノの100人を超える来場者に周知出来た。

尚、当日はいのちの電話の資金援助を目的とする後援会の設立式典を開催したことから、NHKの生中継を含め報道6社の取材があり、多くの方に周知することに繋がった。

3. 事業推進委員会

副委員長 嶋津 博

(1) こころのライブ授業

今年度は、29校約6,000人の児童生徒に「いのちの大切さ」を伝える講話と、希望を歌うロックバンド“ナイト de ライト”の音楽ライブで実施出来た。2024年度に札幌市の補助金交付が決定したが、札幌市内の学校の申し込みが低迷し、十分に補助枠を活用できなかったことが大きな反省点である。

尚、札幌市以外の学校からの申し込みが予定枠以上にあることから、今後、北海道の補助交付の増額を申し入れることを検討したい。

〈こころのライブ授業4年間のふりかえり〉

2022年から、出前で子どもたちに生のメッセージを届ける“こころのライブ授業”を開始し4年間の経過した。この4年間のふりかえると、児童生徒達の感想でしっかり伝わっていることが伺え、学校の評価も高く、保護者からも感謝の声が届いている。又、いのちの電話全体の受信数が減少傾向にある中で、10代からの相談電話は、実施前の268件から25年は431件に増えており、この活動効果が表れているものと捉えている。

(2) 市民公開講座（厚生労働省補助事業）

当法人の支援企画委員会との連携で開催した。

尚、ココノススキノから活動に対し高い評価が得られ、今後の会場利用を無償提供されることとなった。

4. 広報委員会

委員長 宮崎 善昭

法人活動をより多くの市民・道民に知らせるため広報誌を3回発行した。

〈各号のテーマ〉154号（8月）	「16年ぶり16年ぶりに理事長交替」 いのちに寄り添う—新理事長 榊原綾子
155号（12月）	「救える命救うため 手を差し伸べたい」 岡応援団「サポートメンバーズ」動き出す加藤欽也会長に聞く
156号（4月）	チーム「こころのライブ授業」の4年間 一校でも多く希望を伝えたい ナイト de ライト 長沢 紘宣

※尚、各号は当法人ホームページからご覧いただけます。

5. 相談員会

会合を隔月で開催し、意見・要望が運営会議に報告された。尚、4月には新相談員として認定された46期生歓迎交流会を開催した。

◆後援会組織設立

北海道いのちの電話を支えること、主に近年自殺の増加傾向にある児童生徒のいのちを守る活動“こころのライブ授業”を支援することを目的に、北海道いのちの電話サポートメンバーズが設立された。

当法人としては、今後の資金確保に繋がる期待を寄せている。

〈設立趣意抜粋〉

この度、日夜電話を受け続ける相談員の支援と、“こころのライブ授業”活動も含めた「北海道いのちの電話」事業全般を永続的に支えていただける市民・企業・団体の応援団による会員組織として「北海道いのちの電話サポートメンバーズ」を設立させていただく運びとなりました。

◆相談電話統計詳細

2025年（1～12月）の相談電話件数は14,244件で、前年より562件減少した。内訳は男性6,565件、女性7,661件、その他18件。男性が625件、その他10件減少し、女性が108件増加した。

1日当たり39件、自殺傾向の割合は15.9%（前年同率）。自殺傾向の男女別では、男性984件、女性1,281件、その他3件で、前年比で女性が4.2%増加し、男性が12%、その他も50%減少した。

相談内容では「人生」が4,329件30.4%（26.1%）で前年より4.3%増え、「精神」が2,598件18.2%（19.3%）で前年より1.1%減少した。コロナ禍以降孤立・孤独を語る方がより増加傾向にある。

年代別では50代が28.5%、60代が21%となっており、この二つの年代で約半数を占めている。尚、10代が3%（2%）で、前年より1%増加している。

「フリーダイヤル（以降FD）自殺予防いのちの電話」は、毎月10日の受信及び10日以外の毎日16時～21時の時間で実施した。

10日FDの受信件数は499件（330件）で、自殺傾向率は17%（16%）。毎日FDの受信件数は2,823件（2,683件）で、自殺傾向率は24%（25%）。通常電話と比較し自殺傾向率が高い割合となっている。

尚、2025年9月10日～16日及び2026年3月10～16日は、日本いのちの電話連盟主催の168時間フリーダイヤルに参加した。※本文（ ）は前年の数値

孤立・孤独

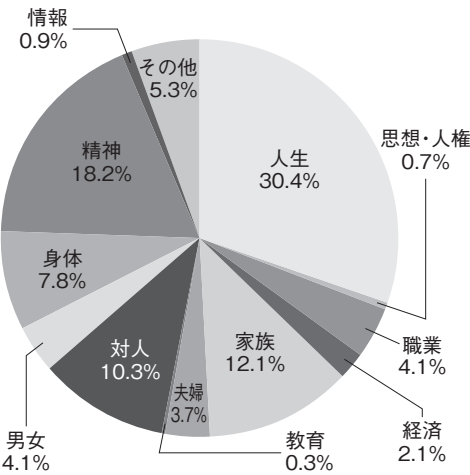
社会的な孤立や孤独は、重要なリスク要因とされている。北海道いのちの電話には、コロナ禍以降「一人で淋しい」「誰かと話をしたくて…」と、孤立や孤独な思いを語る方からの電話相談が徐々に増える傾向にあり、2025年は30%を超えている。当法人の活動がいのちを守る大きな役割を果たしている。

◆相談電話統計・比較表とグラフ

相談電話の内容別、年代別、自殺傾向は以下の通りです

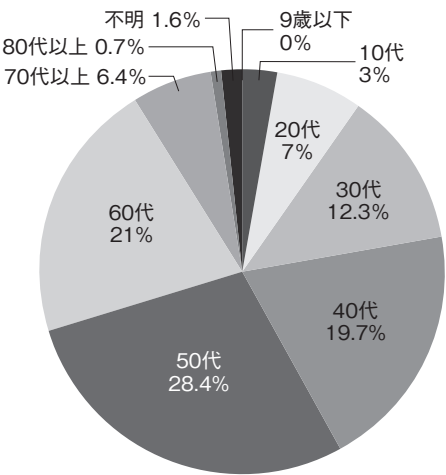
①内容別件数

	男	女	その他	2025年 合計	2024年 合計
人 生	1,963	2,360	6	4,329	3,978
思 想・人 権	51	43	0	94	78
職 業	332	246	0	578	636
経 済	173	130	0	303	286
家 族	622	1,105	0	1,727	1,734
夫 婦	217	303	1	521	803
教 育	19	23	0	42	34
対 人	500	973	0	1,473	1,543
男 女	315	262	4	581	662
身 体	514	599	2	1,115	1,183
精 神	1,172	1,422	4	2,598	2,940
情 報	60	61	1	122	100
そ の 他	627	134	0	761	829
合 計	6,565	7,661	18	14,244	14,806



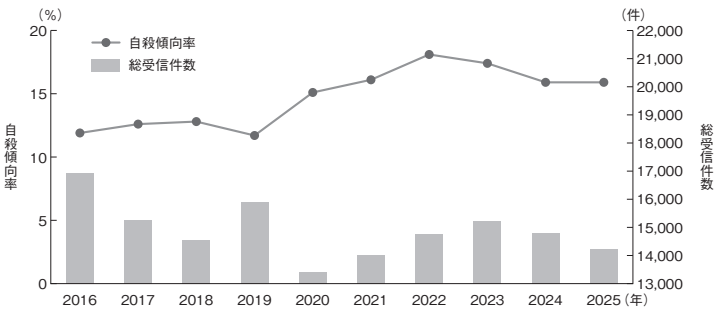
②年代別件数

	男	女	その他	2025年 合計	2024年 合計
9 歳以下	0	0	0	0	1
10 代	351	80	0	431	358
20 代	595	392	6	993	1,052
30 代	958	788	4	1,750	1,918
40 代	1,375	1,423	4	2,802	3,297
50 代	1,706	2,344	3	4,053	3,982
60 代	1,146	1,838	1	2,985	2,931
70 代	295	611	0	906	811
80 代以上	20	77	0	97	107
不 明	119	108	0	227	349
合 計	6,565	7,661	18	14,244	14,806



③自殺傾向件数推移

	2016 年	2017 年	2018 年	2019 年	2020 年	2021 年	2022 年	2023 年	2024 年	2025 年
自殺傾向件数	2,021	1,918	1,861	1,856	2,023	2,251	2,668	2,641	2,353	2,268
総受信件数	16,916	15,248	14,556	15,906	13,424	14,017	14,748	15,219	14,806	14,244
自殺傾向率	11.9%	12.6%	12.8%	11.7%	15.1%	16.1%	18.1%	17.4%	15.9%	15.9%



2025 年度 決算

貸借対照表

社会福祉法人北海道いのちの電話 (単位：円)
2026 年 3 月 31 日現在

借 方		貸 方	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
1. 流動資産	11,915,245	流動負債	464,934
現金預金	4,832,119	未払費用	66,360
現金	35,961	預り金	10,230
普通預金	4,686,222	職員預り金	33,052
振替口座	109,936	事業未払金	355,292
前払費用	61,800		
未収補助金	600,000	固定負債	1,615,400
定期預金	(4,500,000)	退職給与引当金	1,615,400
事業運営積立預金	2,884,600		
退職給与引当預金	1,615,400		
立替金	1,669,412		
特別会計貸付金	251,914		
		負債合計	2,080,334
その他の流動資産		基本金	16,220,800
2. 固定資産	19,421,704	基本金	16,220,800
(1) 基本財産	16,220,800	事業運営積立金	2,884,600
電話加入権	220,800		
定期預金	16,000,000		
(2) その他の固定資産	3,200,904		
器具及び備品	3,039,100	繰越金	10,151,215
構築物	161,803	前期繰越金	11,560,389
ソフトウェア	1	当期収支差額	- 1,409,174
		純財産合計	29,256,615
資産合計	31,336,949	負債、純財産合計	31,336,949

財 産 目 録

社会福祉法人北海道いのちの電話 (単位：円)
2026 年 3 月 31 日現在

資産・負債の内訳			金 額	
I 資産の部				
1 流動資産				
(現金・預金)				
現金	現金手許有高		35,961	
普通預金	北海道信用金庫		364,505	
	北洋銀行本店 (023-8134)		3,071,155	
	北洋銀行本店 (171-7526)		28,148	
	北洋銀行本店 (528-6910)		12	
	北海道銀行		691,479	
	ゆうちょ銀行		187,354	
	北海道労働金庫		343,569	
振替口座	ゆうちょ銀行		109,936	
	現金・預金計			4,832,119
(その他流動資産)				
前払費用	ボランティア保険料		61,800	
未収補助金			600,000	
立替金			251,914	
事業運営積立預金			2,884,600	
退職給与引当預金			1,615,400	
特別会計貸付金			1,669,412	
	その他流動資産			7,083,126
流動資産合計				11,915,245
2 固定資産				
(1) 基本財産				
電話加入権	231-4344、231-4344-、231-0509、251-6464、221-9095		220,800	
定期預金	北海道信用金庫		10,000,000	
	ゆうちょ銀行		5,000,000	
	北洋銀行		1,000,000	
基本財産合計			16,220,800	
(2) その他の固定資産				
什器備品	電話モニター機器他		3,039,100	
建物付属設備	電話室防音設備工事、電話室床工事		161,803	
その他の固定資産合計			3,200,903	
3 無形固定資産				
ソフトウェア			1	
固定資産合計				19,421,704
資産合計				31,336,949
II 負債の部				
1 流動負債				
預り金	講師源泉所得他		10,230	
職員預り金	所得税他		33,052	
未払金			355,292	
未払費用			66,360	
流動負債合計			464,934	
2 固定負債				
退職給与引当金			1,615,400	
負債の部合計				2,080,334
事業運営積立金			2,884,600	
差引純財産				29,256,615

活動計算書

社会福祉法人北海道いのちの電話 (単位：円)
自 2025 年 4 月 1 日 至 2026 年 3 月 31 日

項目		当年度決算 (A)
収 益	相談事業収益	13,062,159
	会費・寄付金収益	7,922,159
	その他の事業収益	5,140,000
	その他の収益	2,960,369
	受取利息収益	20,230
	事業運営積立資産取崩収入	256,100
費 用	収益計	16,298,858
	人件費	6,680,922
	相談事業拠点区分費用	
	事業管理費	738,816
	養成研修費	1,601,364
	継続研修費	1,749,558
	研究調査費	21,560
	広報費	965,919
	支援企画費	131,501
	事業推進費	39,408
	事務費	1,284,703
	センター管理費	3,130,488
	その他の支出	139,148
	減価償却費	858,645
	連盟負担金支出費	366,000
	費用計	17,708,032
収支差額		- 1,409,174

特別会計 活動計算書

(若い世代の自殺予防対策事業) (単位：円)
自 2025 年 4 月 1 日 至 2026 年 3 月 31 日

項目		当年度決算 (A)
収 益	協賛収入	181,257
	助成金	500,000
	共同募金	120,000
	補助金	1,933,000
	収益計	2,734,257
費 用	講話費	383,667
	LIVE 協力費	3,190,000
	移動費	367,540
	宿泊費	373,171
	雑支出	89,291
費用計		4,403,669
当期収支差額		- 1,669,412

2026 年度 特別会計予算

(若い世代の自殺予防対策事業) (単位：円)

項目		金額
収 益	協賛収入	2,000,000
	助成金	500,000
	共同募金	120,000
	補助金	2,800,000
	一般会計繰入金収入	1,360,000
費 用	収益計	6,780,000
	講話費	650,000
	LIVE 協力費 (出演料)	4,000,000
	LIVE 協力費 (運搬費)	1,500,000
	発送費	130,000
費用合計	移動費	300,000
	宿泊費他	200,000
収支差額		0

2026 年度 予算

(単位：円)

項目		金額
収 益	会費・寄付金収益	12,740,000
	その他収益	4,390,000
	事業収益	2,572,000
	収益計	19,702,000
費 用	人件費	6,787,000
	相談事業費	6,623,000
	事業管理費	733,000
	養成研修費	1,486,000
	継続研修費	1,724,000
	研究調査費	25,000
	広報費	1,217,000
	支援企画費	121,000
	事務費	1,317,000
	センター管理費	3,350,000
	その他支出	166,000
	減価償却費	1,050,000
	連盟負担金	366,000
	特別会計支出	1,360,000
費用合計		19,702,000
収支差額		0

2026 年度 事業計画

- 基 本 方 針** 自殺防止を目的としたいのちの電話の基本理念を基盤とする。児童生徒の自殺がこれ迄最も多い報告から、引き続き若い世代の自殺予防対策事業を継続する事とし、更にいのちの電話活動の周知に取り組む。
- 研 修 委 員 会** 相談員募集に関し、相談員の増加と参加し易さに繋がるよう、研修期間を1年とする。一方相談員の継続研修においては、より傾聴の質的向上に繋がる研修内容と在り方について検討する。
- 事業推進委員会** 2025年の児童生徒の自殺者数は24年を上まわり、これ迄最も多い数が報告された。当法人は今年度も引き続き“若い世代の自殺防止対策事業”を実施する。
- 広 報 委 員 会** 法人活動をより多くの市民・道民に知らせるため年3回発行し、配布の拡大を目指す。又、若い世代にいのちの電話活動を知らせるため、今年度もSNSによる周知に取り組む。
- 支援企画委員会** 恒例となった「いのち奏でるコンサート」を実施する。又、市民公開講座は、事業推進委員会と連携し、“ナイト de ライト”と共に、いのちの電話の周知と音楽ライブを開催する。
- 財 務 委 員 会** 安定的な財源確保を目指して昨年設立した「北海道いのちの電話サポートメンバーズ」を、法人として助力する。

《2025 年度役員等名簿》									
理 事 長	榊原綾子								
副理事長	板垣昭彦								
常務理事	小林克哉								
理 事	大金弘武	今野 涉	佐竹政治	嶋津 博	西 博和	松原良二	皆川洋仁	南 槇子	
	宮崎善昭								
監 事	中山 明	安東朋美							
評 議 員	荒木敏安	池田真喜子	池田光幸	伊藤雅彦	伊藤美由紀	岡崎大介	小谷和雄	川畑 恵	
	北 秀継	佐藤志津	高橋義人	田中 勇	筒井哲雄	中原准一	永谷 亮	林 泰男	
	水野匡勝	峯後重子	森田健児						

寄付をお寄せくださった方々（2025 年 4 月～ 2026 年 3 月） **こころより感謝申し上げます**

《団体》いのち奏でるコンサート／いのちの電話 ドリーム／光星経済人会／札幌市保健福祉局高齢保健福祉部／札幌市北区役所市民部総務企画課庶務係／札幌市清田区 役職者会／札幌市市民文化局地域振興部 区政課／札幌市職員共済組合／札幌市都市局 役職者会／札幌市東区役所 役職者会／札幌市保健福祉局障がい保健福祉部 障がい福祉課／札幌市役所総務局行政部／札幌市やよい会 ゴルフ部会／札幌市労働組合連合会／札幌友の会／札幌ミカエル教会 日本聖公会 北海道教区婦人会／札幌南ロータリークラブ／札幌ライラックライオンズクラブ／札幌ロータリークラブ／司法書士ほしおき駅前通事務所／すし万（瀬川眞吾）／全日本建設交運一般労働組合札幌学童保育支部／チーフキリスト教学園／とかち宿 田園／税理士法人 日本アシスト会計／日本労働組合総連合会 北海道連合会／北央信用組合／北海道神社庁／北海道精神科病院協会／北海道精神神経科診療所協会／北海道電気工事業工業組合／北海道大学落語研究会 OB・OG 会／（医法）荒木病院／（医法）札幌西の峰病院／（医法）北仁会 旭山病院／（医法社）ふるや内科／（医法社）やんべ皮膚科クリニック／一財）札幌市スポーツ協会／一社）札幌市医師会／一社）北海道医師会／一社）北海道開発技術センター／学法）北海道キリスト教学園 岩内幼稚園／学法）北海道キリスト教学園 麻生明星幼稚園／学法）藤学園 藤幼稚園／学法）北星学園 総務課／北光幼稚園／認定こども園 元江別わかば幼稚園／旭イノベックス㈱／SSK ファシリティーズ㈱／カツキホールディングス㈱／佐藤水産㈱／三機工業㈱北海道支店／真陽商事㈱／高砂熱学工業㈱札幌支店／道路工業㈱／日本アシスト㈱／北土建設㈱／北海道電気技術サービス㈱／幌村建設㈱／㈱石山組／㈱梅内工業／㈱興陽技建／㈱さっぽろテレビ塔／㈱シモクニ／㈱昭和総業／㈱セコマ／㈱ドウデン／㈱ふじ屋／㈱ほくいていホールディングス／㈱北洋銀行／㈱まるいち／札幌独立キリスト教会／殉教者聖ゲオルギオのフランシスコ修道会／聖心会 札幌修道院／聖ベネディクト女子修道院／天使の聖母 トラピスチヌ修道院／マリアの宣教者フランシスコ修道会 札幌修道院／カトリック北 11 条教会／カトリック北 26 条教会 カフェ 26 有志／カトリック 北広島教会／カトリック 円山教会／日本キリスト教会 北広島

山手教会／日本キリスト教会 北見教会／日本キリスト教会 札幌琴似教会／日本キリスト教会 札幌北一条教会／日本キリスト教会
札幌発寒教会／日本キリスト教会 札幌白石教会／日本キリスト教会 森林公園教会／日本キリスト教会 札幌教会／日本キリスト教会
月寒教会／日本キリスト教会 手宮教会／日本キリスト教会 野幌教会／公財) 札幌市中小企業共済センター／公財) 日本教育会 北海道支部／公社) 札幌中法人会／合同会社 小林英一ホールディングス／北海道札幌厚別高等学校／観音寺／真宗興正派 昭念寺／真宗大谷派札幌別院／大念寺／智徳寺／徳生寺／本願寺 札幌別院／(有)アウトインサービス／匿名：15

《個人》青木淳子／青柳雅子／東ミツエ／姉崎雅子／阿部芳江／雨宮寿子／荒木貞一／荒木哲彦／在田則子／生島典明／いけだけいこ／池田達夫／池田輝明／石井紀恵子／石井美雪／石橋千里／石見誠嗣／泉雅子／和泉睦子／磯野岳臣／いそべなおや／伊藤榮子／伊東仁／伊藤まち子／稲場愛子／井上敬一／岩井雄三／上田敏彦／上田正勝／上野輝佳／魚住昌也／氏家久仁子／内海洋子／遠藤知恵子／大井相石／大内幸則／大久保恵子／大蔵精蔵／大友陽子／大濱良代／大山修司／尾形照夫／岡田渥子／岡本かおり／小谷和雄／鬼丸美保子／小沼キヨ／小野寺裕子／小野肇／小野道弘／貝出千春／角玄光代／角田今日子／角田成子／影山隆之／片平美智子／桂絢子／加藤孝子／加藤秋男／加藤洋子／上遠野克／カトリック月寒教会(個人)／川上貞子／川嶋康裕／川尻榮子／川瀬良伸／川原康子／川村徹也／川守田京子／神田和子／京谷慎／工藤陽子／黒川輝世／黒島芳江／合田功／鴻池佳秀／古賀清敬／古野間計久／小林敏美／小林美保子／駒野ひかり／西城民治／齋藤敏雄／齋藤泰史／斎藤雪子／酒井玲子／榊原綾子／坂元勉／坂元由美／作田／佐々木勇美／佐々木忠則／佐々木春代／佐々木洋子／佐々木富貴子／佐藤路子／佐藤昭彦／佐藤淳子／佐藤康子／佐藤泰光／澤谷琴美／品川久美子／篠本あき／下村笑子／進藤芳彦／末次邦雄／菅原慎一／スガワラケイスケ／菅原祐雄／杉本明／鈴木眞一／鈴木泰子／鈴木直子／鈴木裕子／鈴木博志／鈴木美恵子／須田健／須藤利昭・桃代／関寛／関堂勝幸／返町賢治・恵美子／高川一伸／高木きよみ／高杉香苗／高橋文子／高谷昌子／武市寿美代／竹谷宏一／田坂伸子／田島安都子／多田英子／館美武弘／田中礼子／田中勇／田中雅子／田辺等／谷口満江／田原迫孝一／玉田弘美／千葉勇／千葉悟／千葉保／塚崎和義／恒川昌美／角掛紀子／坪田伸一／天坂昇／永井和夫／中井昭一／長尾新／中川久美子／中川洋子／長島節子／永田京子／中田千賀子／中西憲二／ナカミナミタカコ／那須政子／浪田美智枝／奈良顕子／成田昌子／南條道子／西素子／布村まり子／信太義弘／萩原正樹／長谷川大介・真紗子／畑山忠／浜田毅／林信子／林多美子／林泰男／日高敬子／平泉美智子／平山紘一／吹矢千代子／福浦忠雄／福田三行／福原恵子／藤川雅司／藤孔仁子／藤沢真樹子／藤嶋正／藤田慶一／藤原頼亨／星昇／星野恭亮／細川八寿子／細川亜希子／堀雄一／堀内佳子／堀口もと／幌村司／前田芳秀／牧はるみ／馬杉栄一／町村淳子／松平英明／松本妙子／松本紀和／丸山年代／三浦俊祐／三浦直也／三上節子／水城義幸／三井尚／皆川洋仁／南嘉與子／南千晶／南榎子／宮崎公子／宮崎善昭／宮村素子／宮森明美／三好祐輝／武藤美千代／村井俊朗／村本憲子／本巢道幸／森林耕二／森谷繁／八島明子／柳沢真知子／八幡敬一／山口久美子／山田弘昭／山中貴義／湯浅陽子／吉江昌彦／吉岡弥生／芳川さと子／吉田和俊／吉田桃代／吉田洋子／吉野えみ／吉見溶子／義村小夜子／吉山八郎／若井裕子／鷺頭恭子／渡辺信英／匿名：71

《補助金》北海道／札幌市

《助成金》(社福) 北海道共同募金会／(公財) 北海道新聞社会福祉振興基金／(一財) 北海道信用金庫ひまわり財団 労働者福祉中央協議会(ろうふくエール基金)

こころのライブ授業協賛に関するご報告

2025 年度実施された事業に個人・企業・団体から協賛をいただきました。

〈順序不同、敬称略ご容赦ください〉

《こころのライブ授業》日本キリスト教会 北広島山手教会／チーフキリスト教学園(医法) 小野眼科医院／いのちの電話 ドリーム／杉本明／榊原綾子／尾崎悦子／安房範子

《補助金》北海道／札幌市

《助成金》(公財) 大友福祉振興財団／(社福) 北海道共同募金会



社会福祉法人 北海道いのちの電話

<https://www.inochi-tel.com/>

発行日 2026 年 7 月

発行所 社会福祉法人 北海道いのちの電話

〒060-8693 札幌市中央郵便局私書箱 107

事務局 TEL.011-251-6464 FAX.011-221-9095

印刷 株式会社アイワード

この報告書は赤い羽根共同募金の助成金を受けて作成しています

2026.7.2,100